

2018年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日時：2018年6月19日(火)18:00～19:20

場所：聖路加国際病院 2号館2階 メディアルーム

議長：片岡 弥恵子(委員長)

出席委員：片岡 弥恵子、鶴若 麻理、小野 若菜子、小林 京子、縄 秀志、高橋 奈津子、松井 陽、青木 美紀子、
大久保 暢子、川上 千春、中山 昌明、中村 めぐみ、墨岡 亮、鐘ヶ江 眞知恵、

欠席委員：神里 彩子

(出席者 14人をもって、委員会の成立)

1. 審議事項:新規申請(本審査)

① 木戸 蓉子 (急性期看護学 修士)

「救命センター看護師の意識のある患者への自立促進の視点をもつケアの判断と実際」

研究責任者(木戸氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

② 青木 頼子 (看護情報学 博士)

「回復期リハビリテーション病棟における脳卒中高齢者の退院先選択のための意思決定ガイドに関するランダム化比較試験:意思決定の葛藤と参加への効果」

研究責任者(青木氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

③ 鈴木 絵里 (ウイメンズヘルス 修士)

「女子大学生に対する子宮頸がん・検診教育プログラムの作成と評価」

研究責任者(鈴木氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 承認

2. 報告事項:新規申請の承認

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、下記の通り報告された。

整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者
18-A007	精神科訪問看護を受けている母親の保育サービスを活用する体験	精神看護学	修士課程	笹井 美香
18-A005	経陰分娩後の褥婦に対する骨盤底筋訓練指導方法の比較-経陰触診と経腹超音波によるランダム化比較試験-	ウイメンズヘルス	博士	池田 真弓
18-A003	予備研究:ラオス国の看護教員が看護学生の分析的思考能力のアセスメントをする際の教育的困難	助産学	博士	橋本 麻由美
18-A004	海外留学プログラムの学生の教育評価に関する研究	公衆衛生看護学	教授	麻原 きよみ

18-A008	周産期母子医療センターにおける特別養子縁組への支援の現状	助産学	修士	青山 さやか
---------	------------------------------	-----	----	--------

3. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、実施状況報告

既に承認されている研究の審査について、下記の通り報告された。

審議事項	整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者
変更申請	17-A063	妊婦の妊娠後期から産褥早期の唾液オキシトシン値の変化とボンディング障害:予備研究	助産学	博士	宍戸 恵理
終了報告	17-A064	死別を支え合う地域コミュニティの形成に関する全国質問紙調査	在宅看護学	准教授	小野 若菜子

4. その他審議・連絡

- ① 委員長より、今月の審議・報告課題に関し利益相反の申告がない旨、委員へ確認があった。申告のある委員はいなかった。
- ② 委員長より、5月の研究倫理審査委員会議事録の内容について確認がされ、承認となった。
- ③ 事務局より、委員用倫理講習会についての連絡があった。

5. 次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会日時:2018年7月17日 18:00～ (2号館2階 メディアルーム)にて開催。